

○「府中西部の農振拡大を協議」

(京都府宮津市 府中地区連絡会議)(平成31年度第4回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年11月20日(水) 19:00~21:30
- 場 所: 宮津市府中集会所
- 出席者: 推進委員1人
協力員・自治会長7人、事務局1人
委員1人、委員以外8人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 府中地区;農振地域の無い集落あり。府中農産物直売組合(7人)が直売所・小中学校に食材納入
- 国分・溝尻地区;京カプラン策定済み。農地中間管理事業を取組中。海水流入で嵩上げが必要な農地あり
- 東部地区;農業専従者はいない。漁家が家庭菜園として栽培。農振外地域で成り行きまかせの状況

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 府中西部の農業振興地域拡大について検討
 - ・アンケート実施について: 対象地権者33人(106筆、5.2ha) ※事務局案提案
- 意見交換: 農振地域拡大の意見を聞くべきではないか
 - ・農地所有者以外の意見を聞くべき
 - ・農振拡大は賛否両論。議論の中で明らかにすべき
 - ・アンケートで賛否を聞くと、議論ができなくなる
 - ・この課題は慎重に進めるべき
 - ・水稻中心の考え方になっていないか
 - ・遊休農地は活用されるべきでありアンケートはしてほしい
- 今後の取り組み ーアンケートの内容を見直し、1月予定で実施



4 活動結果

- 情報・意見交換 2.5 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援